

# 伝法の

# 三十番神さん

平成元年八月五日号

伝法の千代田町にある三十番神社は、神社であるのに仏式でお参りをします。今回は、この三十番神社のことを、伝法二丁目の芹沢寿夫さんと千代田町の吉岡義信さんに教えていただきました。

## お堂の中に厨子すし

弥生通りと伝法沢川が交差する信号を北に歩くと、左手に木立ちに囲まれた小さな神社があります。

これが、三十番神社で、地域では「番神さん」と呼ばれています。

お堂は古いながらもよく管理されており、中は格子の手前が外陣、奥が内陣になっています。

内陣には、間口が百六十センチ奥行きが二百二十センチの厨子があります。この厨子は、つくられてから百年以上たっているというだけあって荘厳です。

三十番神は、この中に整然と鎮座しています。一体は十センチ余りで塑造、神々しいお顔は、一見すると同じようですが、三十体それぞれ微妙な違いがあります。



